

(こどもの ミカタ) 養成講座

「子どもが好きだから、経験不問というから、この職種に就いたのに、現実には判断に迷うことばかり」——こども支援の現場から、そんな声が聞こえてきます。一人ひとり異なるケース。参考書も解答集もない現場。そこで大切になるのは、誰かが成功した方法を真似すること、ではなく、目の前の“この子”と“自分”とで最も適切なやり方を模索していくための土台になる力です。「答え」を見つけに、ではなく、「答えを見つける力」をつけに、ぜひお越しください。

第1日

9/17
(月祝)

「見立て」・「手立て」を「役立て」る

【講師】大六一志 元筑波大学教授 臨床心理士 臨床発達心理士 特別支援教育士 SV

「やる気がない、怠けている」「わがまま、自分勝手」の2つの事例ワークショップを通じて、支援の基礎中の基礎・子どもを「見る」「見立てる」ポイントを学びます。この視点なしには始まらない、支援のスタートラインです。

第2日

10/27
(土)

「見立て」・「手立て」を「役立て」る

【講師】菊池春樹 東京成徳大学 神経科クリニックこどもの園 精神保健福祉士

いくつもの体験ワークショップから、『手立て』の、その前』を持つべき視点、そして、多様な「こんなときどうする？」に応用できる「手立て」の考え方を学びます。日々の実践の中で深め・磨きたいテーマがギュッと詰まった3時間。

第3日

12/1
(土)

「見立て」・「手立て」を「役立て」る

【ファシリテーター】徳田太郎 日本ファシリテーション協会 フェロー
ユニベルシタスつくば 代表幹事

前回までを踏まえ、互いの経験を持ち寄ってグループで話し合いながら現場の悩みや疑問を共有。日々の支援に「見立て」「手立て」を「役立て」る力をつけます。チームでの支援で大切になる「対話」「話し合い」の手法をじっくり体験。

【対象】特別支援教育支援員、放課後等デイサービス、児童クラブ・学童保育・児童館、不登校支援など、学校その他で学齢の子どもの支援に現在携わっている方(プログラムは学齢期に焦点を当てた内容です)※教員は除きます

【定員】先着40名程度 ※お申込み条件・注意事項は、裏面でご確認ください

【会場】9月・10月 つくばライフサポートセンターみどりの(つくばみどりの1-32-9)
12月 つくばイノベーションプラザ(つくば市吾妻1-10-1ノバホール隣)

【参加費】5,000円(講座3回分の受講料) ※別途、資料・ワーク用品代(各回500円)がかかります
※受講料は前払いのみのお取扱いとなります(ゆうちょ銀行、またはクレジットカード) ※資料代は当日払いも可能です

【開催時間】開場:第1日12:30/第2・3日12:50 講座:13:10~16:10(第3日は17:00終了) ※第1・2日の終了後は、17:00まで会場内で自由交流OK
※最終日は16:20~17:00修了式&交流会を行います

2018年7月9日 9:00 受付開始
(満席次第で切)

主催: “こどものミカタ”養成講座 実行委員会

〒305-0047 茨城県つくば市千現1-13-3 パルスグランレジオつくば千現502号

茨城県教育委員会 守谷市教育委員会
後援: 牛久市教育委員会 土浦市教育委員会
つくば市教育委員会 取手市教育委員会

●お申し込みは、下記ウェブサイト、または FAX で。(このチラシ裏面が FAX 申込書です)

QRコードからもアクセスOK →

ウェブサイト: <https://mikata.shake-hands.org/kouza/mikata02/>

●お問い合わせは、実行委員会事務局まで。電話: 070-4165-0941 (10-19時 ※不在時は時間を置いてお掛け直してください)
※電話でのお申込みは受け付けておりません メール: kodomo-no-mikata@mikata.shake-hands.org

